

表2 平成18(2006)年末におけるHIV感染者及びAIDS患者の国籍別、性別、感染経路別累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV	異性間の性的接触	1507	479	1986	296	714	1010	1803	1193	2996
	同性間の性的接触 ^{*1}	3495	1	3496	231	0	231	3726	1	3727
	静注薬物濫用	18	1	19	20	2	22	38	3	41
	母子感染	13	8	21	4	7	11	17	15	32
	その他 ^{*2}	106	29	135	28	17	45	134	46	180
	不明	527	66	593	279	496	775	806	562	1368
	HIV合計	5666	584	6250	858	1236	2094	6524	1820	8344
AIDS ^{*4}	異性間の性的接触	1195	142	1337	211	152	363	1406	294	1700
	同性間の性的接触 ^{*1}	1055	1	1056	90	2	92	1145	3	1148
	静注薬物濫用	11	2	13	18	0	18	29	2	31
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 ^{*2}	72	13	85	16	9	25	88	22	110
	不明	582	58	640	279	125	404	861	183	1044
	AIDS合計 ^{*3}	2924	219	3143	615	292	907	3539	511	4050
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}		1,420	18	1,438	-	-	-	1,420	18	1,438

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるAIDS患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2006年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数